

# 昭和41・42年度学位授与・単位修得論文

## 昭和41年度博士課程単位修得論文

### 商学研究科

|                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| ゲルビック企業指導論の展開               | 対木隆英(山城章教授)   |
| ソ連における固定資産会計の理論と実践          | 竹村欣也(片野一郎教授)  |
| 減価償却論を中心とする動態論の研究           | 松吉定男(番場嘉一郎教授) |
| 「企業者活動」と「信用創造」の媒介機構としての貨幣利率 | 速水保(高橋泰蔵教授)   |

### 経済学研究科

|                  |               |
|------------------|---------------|
| 日本経済の有効成長経路      | 時子山和彦(荒憲治郎教授) |
| 経済機構と価格変動        | 美濃口武雄(荒憲治郎教授) |
| 均衡成長と貯蓄関係        | 吉岡守行(荒憲治郎教授)  |
| 判別分析による消費者集団の戸別化 | 島久代(山田勇教授)    |

### 法学研究科

|                 |              |
|-----------------|--------------|
| 国内的救済の原則        | 原正行(大平善悟教授)  |
| 西ドイツにおける憲法裁判の研究 | 山内敏弘(田上稷治教授) |

### 社会学研究科

|                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| J・J・ルソーにおける戦争と平和の思想 | 吉田映子(太田可夫教授)    |
| 13世紀フィレンツェの領域支配について | 清水広一郎(増田四郎教授)   |
| ウェーバー政治社会学の研究       | 川上源太郎(古賀英三郎助教授) |

## 昭和41年度修士学位論文

### 商学研究科

|                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| 経営経済学における価値概念の研究             | 万仲脩一(藻利重隆教授)          |
| 「企業会計上の資本及び利益概念に関する一省察」      | 長島由理子(飯野利夫教授)         |
| Financial Statement Analysis | ウライ・サイフル・ハミッド(飯野利夫教授) |
| マーケティング論展開の歴史的考察             | 木綿良行(田内幸一助教授)         |

台湾の公務員保険における国家醸出金の意義

劉 勝 彦 (広海孝一助教授)

経済学研究科

「世帯消費行動の測定理論」——世帯構成測定をめぐる——

黒 田 重 雄 (伊大知良太郎教授)

A Study in the Theory of Portfolio Selection

田 村 紀 之 (荒 憲治郎教授)

「技術進歩の経済分析」——新古典派的接近——

鴫 田 忠 彦 (荒 憲治郎教授)

諸資本の競争中にあらわれる価値法則について

——市場価値・特別剰余価値を中心として——

長 島 誠 一 (種 瀬 茂教授)

マハラノビスモデル

米 倉 一 良 (都留 重人教授)

R・ヒルファーデング金融資本概念

米 川 紀 生 (種 瀬 茂教授)

リーベルマンにおける長期的標準指標の研究——計画化原理の探求——

源 河 朝 典 (関 恒 義教授)

インド村落共同体研究序説——ジャジマーンシステムについての研究——

佐 藤 正 哲 (増淵 龍夫教授)

ポーランド身分王政の構造

杉 原 哲 彦 (山田欣吾助教授)

ENTRY と市場均衡

寺 西 重 郎 (藤野正三郎助教授)

ビザンツ封建制の起源と特殊性

松 木 栄 三 (渡辺 金一教授)

資産選択の理論と実質残高需要

神 山 暢 秀 (木村 元一教授)

「明治期における地主経営の構造」

松 元 宏 (永原 慶二教授)

法 学 研 究 科

対外投資の保護をめぐる若干の問題点

安 達 武 (大平 善梧教授)

条約締結手続における憲法的制約の国際法的考察

鷲 見 一 夫 (大平 善梧教授)

原因において自由な行為の可罰性

小 松 進 (植 松 正教授)

英法 Law of Agency 概論

井 上 明 (吉永 栄助教授)

涉外民事事件の裁判官管轄権

三 浦 宏 一 (吉永 栄助教授)

キューバ侵攻

藤 田 宏 郎 (細谷 千博教授)

不確定概念に基く行政行為と司法審査

田 中 嘉 之 (市原昌三郎教授)

社会学研究科

ゲルツェンの文学作品 (30~40年代) <統一の人間像>の探求

長 縄 光 夫 (金子 幸彦教授)

昭和41・42年度学位授与・単位修得論文

|                              |              |
|------------------------------|--------------|
| ヒルファーデングとレーニンの資本輸出論          | 徳江和雄(山田秀雄教授) |
| 自殺行為にみる社会アノミーの理論と研究          | 徐素嬌(南博教授)    |
| R・G・コリングウッドにおける歴史と理論         | 城取真治(鈴木秀勇教授) |
| バクニンとヨーロッパ——19世紀ロシア思想史の一断面—— |              |
|                              | 左近毅(金子幸彦教授)  |
| 初期デュボイス研究 上・下                | 大塚秀之(西順藏教授)  |

昭和42年度博士課程単位修得論文

商学研究科

|                |               |
|----------------|---------------|
| 利子率構造論         | 稲垣寛(小泉明教授)    |
| 歴史的な概念としての保険関係 | 下和田功(広海孝一助教授) |

経済学研究科

|  |              |
|--|--------------|
| 国際貿易理論の研究——生産要素賦存比率理論を中心として——              |              |
|  | 山沢逸平(小島清教授)  |
| ハジ・アグス・サリームにおける思想と行動——(イスラム)宗教思想と政治思想の相関—— |              |
|  | 間苧谷栄(板垣与一教授) |

法学研究科

|                  |              |
|------------------|--------------|
| 国際法における外国人財産と国有化 | 横川新(大平善梧教授)  |
| 国際法における囲繞地の通行権   | 井上孝子(大平善梧教授) |

社会学研究科

|                                      |              |
|--------------------------------------|--------------|
| F・リスト「国民生産力」論の生成過程——初期リストにおける政治と経済—— |              |
|                                      | 久場嬉子(山田秀雄教授) |
| カント哲学の一研究——原則を中心として——                | 知念英行(藤井義夫教授) |
| 社会行動理論におけるパーソナリティ概念                  | 折橋徹彦(南博教授)   |
| 季奎報の生涯と本質                            | 朴昌熙(西順藏教授)   |

昭和42年度修士学位論文

商学研究科

一 橋 研 究 第 16 号

|                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| ウォーレン長期計画論の研究    | 高 文 雄 (古川 栄一教授)          |
| ウェストン財務管理論の研究    | アーリン・アッチャリヤスシャ (古川 栄一教授) |
| Hofmann 企業経済学の研究 | 笠 原 俊 彦 (藻利 重隆教授)        |
| ラッカープランに関する一考察   | 河 野 大 機 (雲嶋 良雄教授)        |
| 資本予算問題の分析        | 富 田 輝 博 (宮川公男助教授)        |
| 直接原価計算論          | 飯 塚 勲 (番場嘉一郎教授)          |

経済学研究科

|                                       |                   |
|---------------------------------------|-------------------|
| 分散分析の仮定に関する問題                         | 伊 東 洋 三 (鍋谷 清治教授) |
| 再生産と貨幣資本——資本論第二巻における「貨幣資本の役割」——       | 音 無 通 宏 (関 恒 義教授) |
| 技術選択に関する一考察                           | 大 塚 勇一郎 (都留 重人教授) |
| 「貨幣資本の過多」PLETHORA——マルクス信用論の基本構造について—— | 川 崎 誠 一 (種 瀬 茂教授) |
| 動学的投入産出モデルの均衡安定および経済成長                | 鈴 村 興太郎 (荒 憲治郎教授) |
| 超過利潤に関する一考察                           | 中 村 達 也 (都留 重人教授) |
| 「国家独占資本主義論の方法について」——レーニン「帝国主義論」との関連—— | 友 寄 英 隆 (関 恒 義教授) |
| 低開発国における工業化問題                         | 許 南 弘 (塩野谷祐一助教授)  |
| フランスにおける農業の発展と労働移動                    | 熊 倉 修 (梅村 又次教授)   |
| 17世紀オランダ共和国の経済的繁栄と外国貿易                | 佐 藤 弘 幸 (渡辺 金一教授) |
| 財政政策と経済安定化                            | 林 正 寿 (木村 元一教授)   |
| イギリス鉄道史序説——リヴァプール・マンチェスター鉄道の研究——      | 湯 沢 威 (山田欣吾助教授)   |
| イギリス産業革命と民衆児童教育                       | 依 光 正 哲 (外池正治助教授) |
| 明治30年日本における金本位制の成立と朝鮮                 | 崔 柳 吉 (永原 慶二教授)   |

法学研究科

|                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 核兵器と国際法               | 羅 明 德 (大平 善悟教授)   |
| 激情と責任能力               | 河原崎 弘 (植 松 正教授)   |
| 違法における結果非価値と行為無価値について | 大 谷 久 藏 (植 松 正教授) |
| 過失犯における注意義務違反と結果との関係  | 野 村 幸 雄 (植 松 正教授) |
| 独米における約款に対する司法的規整     | 石 原 全 (喜多 了祐教授)   |

|                    |              |
|--------------------|--------------|
| 甲申政変の研究            | 野瀬和紀(細谷千博教授) |
| アメリカ労働法理の形成過程      | 大杉光謹(藤沼謙一教授) |
| 労働協約の当事者           | 石川公一(藤沼謙一教授) |
| 米国における法律抵触解決の新しい方法 | 板谷洋(塚場準一助教授) |

社会学研究科

|                           |                |
|---------------------------|----------------|
| 「人生の価値」の研究                | 加藤剛(南博教授)      |
| J・A・ホブスン「帝国主義論」の一研究       | 佐伯尤(山田秀雄教授)    |
| ヘーゲルにおける国家と市民社会           | 高柳良治(古賀英三郎助教授) |
| 窮乏化理論の研究 上・中・下            | 萩原進(岡稔教授)      |
| アメリカにおけるインダストリアルデザインの成立事情 | 栄久庵祥二(南博教授)    |